

経済の活性化〔農・畜産・水産業の振興〕

事業名及びその内容

1 販路開拓に向けた取組戦略

(1) 首都圏での販路拡大

事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局 ・課室名
東京における県産食材レストラン運営事業 (再掲) 県実施	県産食材のイメージアップやブランド力向上を目的としたレストラン「ときのもり」を東京で運営 負担区分 事業者負担分を除き国 ¹⁰ %	千円 2月補正 19,520 (161,392)	農林部 マーケティング課
首都圏でのならの「食」PR事業 (再掲) 県実施	首都圏での県産農産物・加工品等の「食」と観光PRのため、首都圏の百貨店において、フェアを開催 時期 平成28年秋 場所 新宿高島屋(予定) Ⓢ「ときのもり」を活用した奈良の「食」PR 県内農業者と首都圏量販店バイヤーとの商談会 県内料理人による首都圏の料理店向け県産農産物PR メディア及び出版社等を対象にした県産農産物PR 負担区分 国 ¹⁰ %	2月補正 14,800 (11,150)	農林部 マーケティング課
首都圏での大和野菜等販路開拓事業 県実施	首都圏で県産農産物の広報活動を展開し、国内の販路拡大、情報発信を強化 首都圏におけるセールス活動の実施 築地市場、大田市場等でのトップセールス FOODEX JAPANへの出展 開催日 平成29年3月 場所 幕張メッセ(千葉市) 首都圏シェフへの県産農産物のPR 奈良まほろば館でのプロモーション 食と農の総合カタログの改訂等 首都圏の市場関係者による講演会開催 負担区分 国 ¹⁰ %	2月補正 5,273 (5,370)	農林部 マーケティング課
首都圏における県産農産物評価向上支援事業 (再掲) 県実施	首都圏へ高品質な県産農産物を安定供給し、評価を向上させ、県産農産物のブランド化を図るため、県外への輸出力を強化 県産農産物の首都圏配送の支援 仲卸業者等を対象とした試食会の実施 首都圏の料亭等へのセールスの実施 負担区分 民間負担分を除き国 ¹⁰ %	2月補正 12,100 (14,100)	農林部 マーケティング課

(2) 奈良の美味しい「食」づくり

事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局 ・課室名
奈良フードフェスティバル開催事業 (再掲) 民間実施	奈良の食の魅力を高め、県産食材の活用や食のネットワークの拡充を推進するため、奈良フードフェスティバルの開催に対し補助 実施主体 奈良フードフェスティバル実行委員会 時期 平成28年10月(予定) 場所 馬見丘陵公園、奈良公園(予定) 負担区分 民間負担分を除き県 ¹⁰ %	千円 8,500 (9,000)	農林部 マーケティング課
眺望のいいレストラン支援事業(再掲) 県実施	県産農産物を活用した奈良の美味しい食と素晴らしい眺望を楽しむ飲食店の支援 パンフレット等共通PRツールの作成・更新 雑誌への記事掲載等広報活動の実施 負担区分 県 ¹⁰ %	1,950 (3,300)	農林部 マーケティング課

27年度については、平成27年度6月補正後予算と平成26年度2月補正予算(当初提案)の合計額

事業名及びその内容			
事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局 ・課室名
大和野菜等県産農産物の実需売り込み事業 県実施	大和野菜等県産農産物の利用拡大のため、ホテル・飲食業者等に売り込むことにより、食材導入やメニュー開発を促進 売り込み隊によるサンプル提供 生産者・流通業者・実需者による商品開発等の意見交換会 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	千円 2,400 (3,000)	農林部 マーケティング課
奈良県産農産物を家庭で食べよう推進事業 県実施	農産物直売所や小売店舗において、一般消費者に親しみやすいレシピの実演を通じて、県産農産物の販売量を拡大 PR・試食イベント 年4回開催 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	1,200 (1,300)	農林部 マーケティング課

(3) 地域ブランド力の向上と販売プロモーションの強化

事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局 ・課室名
JR奈良駅における農と林と食のPR事業 (再掲) 県・民間実施	JR奈良駅構内に、奈良の農と林と食に関するアンテナショップを設置し、PR事業を展開 民間事業者によるアンテナショップの運営 イベント・フェアの開催 情報誌やホームページ等による情報発信 負担区分 民間事業者が負担するアンテナショップ運営費を除き県 ¹⁰ / ₁₀	千円 4,900 (4,980)	農林部 マーケティング課
奈良の農・林・食販 わい創出支援事業 (再掲) 市町村実施	主要駅の駅前周辺を活用した農・林・食のPR及び販わいの創出による地域ブランドの活性化を図るため、市町村が行うマルシェの開催に対し補助 実施主体 天理市、御所市 負担区分 県 ¹ / ₂ ・実施主体 ¹ / ₂	2,750 (2,000)	農林部 マーケティング課
奈良の農産品海外販 路開拓事業(再掲) 県実施	県内農産物の海外への販路開拓を支援 輸出環境情報収集(フランス、ベトナム) 海外見本市(香港 Food Expo)への出展 負担区分 国 ¹⁰ / ₁₀	2月補正 14,400 (1,000)	農林部 マーケティング課

(4) 多様な流通経路の形成

事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局 ・課室名
農産物直売所支援事業 (再掲) 県・民間実施	県と協定を結んだ農産物直売所「地の味 土の香」の魅力向上とブランド化を支援 第6次協定直売所の公募とPR 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	千円 1,300 (2,700)	農林部 マーケティング課
⑩県産農産物PR事業 県実施	県産農産物や加工品の消費拡大のため、民間事業者とタイアップしたキャンペーン等を実施 雑誌等の懸賞による県産農産物PRキャンペーン ふるさと知事ネットワーク構成県による特産農産物相互PR 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	1,370 (-)	農林部 マーケティング課

事業名及びその内容

2 6次産業化の推進

事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局 ・課名
㊦縦型事業協同組合 モデル実証事業 (再掲) 県・民間実施	大和野菜の生産・流通・加工・販売を連結する縦型事業協同組合 モデルの実証 大和野菜増産モデル事業 大和野菜生産圃場の設置・生産 負担区分 国 $\frac{1}{2}$ ・県 $\frac{1}{2}$ 、県 $\frac{10}{10}$ 首都圏における県産農産物評価向上支援事業 首都圏へ高品質な県産農産物を安定供給し、評価を向上させ、 県産農産物のブランド化を図るため、県外への輸出力を強化 県産農産物の首都圏配送の支援 仲卸業者等を対象とした試食会の実施 首都圏の料亭等へのセールスの実施 負担区分 民間負担分を除き国 $\frac{10}{10}$ 実需ニーズにあわせた県産農産物加工品づくり事業 県産農産物の年間を通じての活用を図るため、大和野菜の加工 品を製造し、学校給食等への売り込みを実施 負担区分 県 $\frac{10}{10}$	千円 当初 27,700 2月補正 12,100 (-)	農 林 部 マ ー ケ ティ ング 課 農 業 水 産 振 興 課
なら食と農の魅力創造 国際大学校運営事 業 (再掲) 県実施	なら食と農の魅力創造国際大学校の運営管理 大学校(フードクリエイティブ学科・アグリマネジメント学科) の運営 学生募集・オープンキャンパス・入学考査・学校行事の実施 実践オーベルジュ棟の管理運営(指定管理) 負担区分 国 $\frac{10}{10}$ 、県 $\frac{10}{10}$	当初 42,624 2月補正 131,010 (88,804)	農 林 部 担 手 ・ 農 地 マ ネ ジ メ ン ト 課
㊦NAFICを核と した賑わいづくり事 業 (再掲) 県実施	NAFIC(なら食と農の魅力創造国際大学校)周辺の賑わいづ くりを推進 県・市・地域住民等で構成する地域協議会の開催 NAFIC附属セミナーハウスの整備基本計画策定 周辺施設(農と林の直売所、薬草・癒しのリゾート)の運営方 針等の検討 負担区分 国 $\frac{10}{10}$	2月補正 25,500 (-)	農 林 部 担 手 ・ 農 地 マ ネ ジ メ ン ト 課
食と農の拠点施設周 辺の彩りづくり事 業 (再掲) 県実施	農業研究開発センターの敷地及びその周辺において、彩りある景 観・眺望づくりを実施 施設周辺の植栽 アプローチ部分、交流・サロン棟及び駐車場周辺部分 眺望を確保するための支障木伐採 負担区分 県 $\frac{10}{10}$	30,900 (6,342)	農 林 部 担 手 ・ 農 地 マ ネ ジ メ ン ト 課
農業の6次産業化支 援事業 県・市町村・民間実施	6次産業化サポートセンターを設置し、研修会・相談窓口等によ り農林漁業者の6次産業化を支援 農林漁業者及び多様な業種が連携して行う新商品の開発や販路開 拓、加工施設・機械等の整備等に対し補助 実施主体 市町村、6次産業化法認定事業体等 負担区分 国 $\frac{10}{10}$ 、国 $\frac{1}{2}$ ・実施主体 $\frac{1}{2}$ 、国 $\frac{1}{3}$ ・実施主体 $\frac{2}{3}$ 、 国 $\frac{10}{10}$ ・実施主体 $\frac{10}{10}$	115,950 (126,400)	農 林 部 マ ー ケ ティ ング 課
地域資源加工品の魅 力向上支援事業 県・民間実施	地域の魅力ある農産加工品のブランド力向上を図り、販売力の高 い加工品を増やすため、物語性や素材の特徴を活かした商品開発 を支援 農産加工品の栄養・機能性分析 アドバイザー派遣による商品デザインの改良 商談会への出品 負担区分 県 $\frac{10}{10}$	2,000 (2,400)	農 林 部 マ ー ケ ティ ング 課

事業名及びその内容			
事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局 ・課室名
地域の食と農を活かしたぐるっとオーベルジュ推進事業 市町村実施	<p>㊦市町村による食と農を活かしたオーベルジュの整備基本計画策定に対し補助</p> <p>実施主体 曾爾村、大淀町、天川村、野迫川村 補助対象 オーベルジュの整備基本計画策定に要する経費(過疎債を活用する場合は、市町村の公債費のうち、地方交付税算入額を差し引いた額)</p> <p>負担区分 国$\frac{1}{2}$・市町村$\frac{1}{2}$</p>	<p>千円</p> <p>2月補正 5,400 (9,300)</p>	農林部 マーケティング課

3 チャレンジ品目等の生産拡大及びリーディング品目等のブランド化

事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局 ・課室名
チャレンジ品目支援事業 県実施	<p>将来の成長品目として選定したチャレンジ品目の生産・流通・販売・組織化を支援</p> <p>サクランボ・チャレンジ支援事業 生産担い手組織の強化、新技術の開発・導入</p> <p>㊦ダリア産地振興事業 球根増殖効率の調査 他産地育成品種の生産性調査及びデータベース化 小売店との連携による日持ち処理方法の実証</p> <p>大和野菜生産拡大支援事業 冬季の生産拡大に向けた補強資材の展示圃の設置 対策マニュアル作成、研修会の開催</p> <p>大和野菜ブランド力向上事業 出荷規格表・栽培マニュアルの作成、技術展示圃の設置 大和野菜の追加認定、リーフレット作成</p> <p>彩り花木振興事業 切り枝花木の高品質・安定生産技術の開発 彩り花木管理技術研修の実施</p> <p>イチジク高品質果実安定供給促進事業 首都圏でのPR、降雨や高温障害対策等の実施</p> <p>負担区分 県$\frac{10}{10}$</p>	<p>千円</p> <p>3,492 (4,194)</p>	農林部 農業水産 振興課
リーディング品目支援事業 県・民間実施	<p>本県農業を牽引するリーディング品目の産地生産力・品質の向上、ブランド力強化、消費拡大を推進</p> <p>柿高品質果実安定供給推進事業 ブランド強化に資する新技術の開発 負担区分 県$\frac{10}{10}$ あんば柿の材料や品薄期出荷が可能となる特徴のある品種の導入や早期結実を実現する大苗供給体制整備に対し補助 実施主体 3戸以上の生産者組織 負担区分 県$\frac{1}{2}$・実施主体$\frac{1}{2}$</p> <p>高級大和茶生産販売促進事業 高品質茶生産のための被覆資材購入に対し補助 新品種を原料とした茶や新茶種・新商品の開発に対し補助 実施主体 3戸以上の生産者組織 負担区分 県$\frac{1}{2}$・実施主体$\frac{1}{2}$</p> <p>海外での農業基準に合った生産方法の検討 ㊦高度なGAP(農業生産工程管理)取得に向けた生産者指導 負担区分 県$\frac{10}{10}$</p> <p>イチゴ新技術・新システム導入促進事業 イチゴの品質向上に向けた技術指導や研修会の開催 全品検査への意識啓発及び県外の優良事例等情報収集 負担区分 県$\frac{10}{10}$</p> <p>キク産地生産革新支援事業 パイプハウス・電照設備の導入に対し補助 ㊦開花時期を調節する省電力型光源の導入に対し補助 実施主体 生産者団体 負担区分 県$\frac{1}{2}$・実施主体$\frac{1}{2}$ 特色ある品種の導入に向けた輪ギクの肥培管理実証圃の設置 ㊦キク白さび病の防除方法の検証 負担区分 県$\frac{10}{10}$</p>	<p>9,678 (8,984)</p>	農林部 農業水産 振興課

事業名及びその内容			
事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局 ・課室名
有機野菜等生産拡大事業 県実施	有機野菜等の生産拡大とブランド化を図るとともに、県民・流通事業者へのPRによる消費拡大を推進 環境にやさしい農業シンボルマークのPR 収量・品質の高位平準化に向け実証圃を設置し、栽培技術を共有 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	千円 850 (900)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課
㊦奈良県産地パワーアップ事業 民間実施	高収益作物転換等のための施設・機器整備に対し補助 実施主体 奈良県農業協同組合 ほか 負担区分 国 ¹ / ₂ ・実施主体 ¹ / ₂ 柿選果場の機能向上のための設備整備に対し補助 実施主体 奈良県農業協同組合 荷受設備、自動箱詰装置等の整備 負担区分 国 ¹⁰ / ₁₀₀ ・市 ¹⁰ / ₁₀₀ ・実施主体 ¹⁰ / ₁₀₀ ブランド認証制度推進のための非破壊糖度センサーの整備 負担区分 国 ¹⁰ / ₁₀₀ ・県 ¹⁰ / ₁₀₀ ・市 ¹⁰ / ₁₀₀ ・実施主体 ²⁵ / ₁₀₀	743,300 (-)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課
奈良県農畜水産物ブランド認証推進事業 県実施	農業産出額の増加を図るため、品目に加え、品質による県産農畜水産物のブランド認証制度を構築 富有柿・イチゴのブランド認証基準、ブランド認証組織の決定 ブランド認証農産物の商談会等による広報 柿・イチゴの機能性成分指標の調査 富有柿・イチゴに続くブランド認証対象品目の検討 負担区分 国 ¹⁰ / ₁₀	2月補正 5,800 (2,600)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課
漢方のメッカ推進プロジェクト事業(薬用作物の生産流通振興) (再掲) 県・市町村実施	農業生産法人等に対する栽培技術指導・経営分析 負担区分 国 ¹⁰ / ₁₀ 市町村が行う高品質・安定生産への取組に対し補助 実施主体 市町村 負担区分 国 ¹ / ₂ ・市町村 ¹ / ₂ 奈良県ゆかりの薬用植物の安定供給を目指した研究の実施 ゲノム育種等による優良品種の育成 省力・安定生産技術の開発 生薬以外への利用に向けた生産技術の開発 ㊦宇陀地域の気象・土壌条件に適應した薬草研究 負担区分 国 ¹⁰ / ₁₀	2月補正 22,297 (13,772)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課
強みのある産地育成事業 県実施	「強み」のある産地形成を図るため、埋もれた品種や新品種等を活用し、生産者と実需者とのマッチングにより販路を拡大 対象品目 茶「やまとみどり」、 ジャガイモ「どろがわいも」、梅「林州」 負担区分 国 ¹⁰ / ₁₀	1,830 (3,300)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課
水稲に代わる高生産性作物導入推進事業 県実施	水田の遊休農地化を防止し有効利用を図るため、水稲に代わる生産性の高い作物の導入を推進 新規品目の栽培方法等調査、既存品目の省力化技術等の検討等 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	1,850 (990)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課
㊦多様な需要に応じた米生産推進事業 県実施	主食用米よりも需要があり、収益性が高い酒造好適米や飼料用米などの生産拡大を推進 酒造好適米安定生産に向けた計画策定等 多用途米として需要のある品種の種子増殖 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	500 (-)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課

事業名及びその内容			
事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局 ・課室名
⑨縦型事業協同組合 モデル実証事業 (再掲) 県・民間実施	大和野菜の生産・流通・加工・販売を連結する縦型事業協同組合 モデルの実証 大和野菜増産モデル事業 大和野菜生産圃場の設置・生産 負担区分 国 $\frac{1}{2}$ ・県 $\frac{1}{2}$ ・県 $\frac{10}{10}$ 首都圏における県産農産物評価向上支援事業 首都圏へ高品質な県産農産物を安定供給し、評価を向上させ、 県産農産物のブランド化を図るため、県外への輸出力を強化 県産農産物の首都圏配送の支援 仲卸業者等を対象とした試食会の実施 首都圏の料亭等へのセールスの実施 負担区分 民間負担分を除き国 $\frac{10}{10}$ 実需ニーズにあわせた県産農産物加工品づくり事業 県産農産物の年間を通じての活用を図るため、大和野菜の加工 品を製造し、学校給食等への売り込みを実施 負担区分 県 $\frac{10}{10}$	千円 当初 27,700 2月補正 12,100 (-)	農 林 部 マ ー ケ テ ィ ン グ 課 農 業 水 産 振 興 課
⑩大和牛ブランド認 証推進事業 民間実施	大和牛のブランド力向上のため、高品質な大和牛の生産に対し補 助 補助要件 枝肉格付4以上かつオレイン酸含有率55%以上 補 助 額 20,000円/頭 負担区分 県 $\frac{10}{10}$	7,200 (-)	農 林 部 畜 産 課
⑪畜産ブランド認証 制度確立事業 県実施	畜産ブランド力を向上させ、畜産産出額の増加を図るため、大和 肉鶏・ヤマトポークにおいて品質によるブランド認証制度を構築 認証基準の検討 試食会等による効果検証 負担区分 国 $\frac{10}{10}$	2月補正 3,600 (-)	農 林 部 畜 産 課
⑫みつえ高原牧場活 用検討事業 県実施	畜産の生産額の増加と地域の活性化に向けた、みつえ高原牧場へ の畜産団地、家畜排せつ物処理施設、観光施設の整備等について 検討 負担区分 県 $\frac{10}{10}$	31,000 (-)	農 林 部 畜 産 課
⑬県産蜂蜜ブランド 確立事業 民間実施	県産蜂蜜のブランド確立に対する取組に対し補助 ブランド認証基準の作成 試作品の作成及び試験販売による消費者評価調査、普及啓発 実施主体 奈良県養蜂農業協同組合 負担区分 県 $\frac{1}{2}$ ・実施主体 $\frac{1}{2}$	800 (-)	農 林 部 畜 産 課
稲わらの有効活用に よる資源循環型畜産 推進事業 民間実施	県内の畜産飼料自給率向上と畜産たい肥流通量の増加を図るため、 畜産農家等生産者団体が実施する稲わら収集と堆肥散布の取組に 対し補助 実施主体 奈良県肉用牛農業協同組合 負担区分 県 $\frac{1}{2}$ ・実施主体 $\frac{1}{2}$ ・県 $\frac{1}{4}$ ・実施主体 $\frac{3}{4}$ (産業廃棄物減量化等推進基金活用事業)	2,373 (1,000)	農 林 部 畜 産 課
⑭畜産競争力強化対 策整備事業 民間実施	畜産競争力強化に資する施設等の整備に対し補助 鶏舎の改修整備 実施主体 五條市畜産クラスター協議会 食品残渣等を飼料化する自給飼料関連施設の整備 実施主体 奈良の郷畜産クラスター協議会 家畜排せつ物処理施設の整備 実施主体 奈良県肉用牛クラスター協議会 負担区分 国 $\frac{1}{2}$ ・実施主体 $\frac{1}{2}$	152,000 (-)	農 林 部 畜 産 課
飼料米や未利用資源 を使った肉質向上事 業 県実施	ヤマトポークの肉質向上と生産コストの低減を図るため、増体量 に優れ、肉質改良能力の高い新たな系統豚を活用し、飼料米利用 飼料による効果を検証 負担区分 県 $\frac{10}{10}$	859 (752)	農 林 部 畜 産 課
(公財)奈良県食肉 公社運営助成 民間実施	公社運営費助成 と畜業務及び施設維持管理業務等 負担区分 民間負担分を除き県 $\frac{10}{10}$	338,780 (336,680)	農 林 部 畜 産 課

事業名及びその内容			
事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局 ・課室名
次世代大和肉鶏造成事業 県実施	生産性や肉質の改善等を図るため、新たな交配を研究し、優れた次世代大和肉鶏を造成 ⑧雄系候補品種の肉質調査、雌系F1の選定 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	千円 2,361 (1,423)	農林部 畜産課
⑨畜産技術センター研究機器整備事業 県実施	畜産ブランド力を向上させるため、高品質な大和肉鶏、ヤマトポークの生産研究に必要な機器を更新 テクスチュロメーター、色彩色差計 負担区分 国 ¹⁰ / ₁₀	2月補正 5,200 (-)	農林部 畜産課
⑩水産業支援体制の検討事業 県実施	県内水産業の実態を把握し、今後の県内水産業の支援体制について検討 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	2,700 (-)	農林部 水産課
河川漁業増殖奨励事業 民間実施	漁期の拡大と漁獲高の増を促進するため、健全な育成あゆの適正放流に対し補助 実施主体 奈良県漁業協同組合連合会 負担区分 県 ¹ / ₄ ・実施主体 ³ / ₄	4,400 (4,400)	農林部 水産課
やまとの鮎生産拡大事業 民間実施	県内ダム湖産の天然あゆを河川で放流・育成し、「やまとの鮎」としてブランド化を推進する取組に対し補助 実施主体 やまとの鮎ブランド化実行委員会 負担区分 民間負担分を除き県 ¹⁰ / ₁₀	1,800 (2,000)	農林部 水産課
溪流魚ゾーニング管理事業 民間実施	釣り人や県民とともにを行うあまごの卵の放流や産卵場造成等の取組に対し補助 実施主体 奈良県漁業協同組合連合会 負担区分 県 ¹ / ₂ ・実施主体 ¹ / ₂	980 (980)	農林部 水産課
観賞魚疾病対策事業 民間実施	寄生虫(クリノストマム症)の発生抑制対策の研究・開発に対し補助 実施主体 奈良県郡山金魚漁業協同組合 負担区分 県 ¹ / ₃ ・大和郡山市 ¹ / ₃ ・実施主体 ¹ / ₃	360 (400)	農林部 水産課
県中央卸売市場の運営(特別会計) 県実施	収入 642,472千円… a 売上高使用料 119,105千円 施設等使用料 316,134千円 ほか 支出 655,900千円… b 管理運営費 改革関連施設整備 ほか 差引一般会計繰入金 13,428千円 (b - a) 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	655,900 (761,500)	農林部 マーケティング課

4 農業研究開発センターにおける研究開発の高度化

事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局 ・課室名
農業研究開発センター整備事業 県実施	農業研究開発センターを農業大学校敷地内に整備し、研究機能の高度化を推進 主要施設の建築、温室修繕等 研究用備品の整備 旧センターの移転 ほか 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	千円 1,694,045 (3,666,377)	農林部 水産課
新品種・優良系統育成事業 県実施	奈良県のオリジナル優良品種等の育成 商品性の高いイチゴ品種、産地間競争に打ち勝つキク品種、端境期を埋める甘柿品種、奈良オンリーワン酒米品種の育成 ⑨ジーンバンクの設置及び運営 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	21,866 (4,640)	農林部 水産課
加工商品開発研究事業 県実施	奈良県特産品のブランド力を強化する特色ある加工商品や加工法の開発 イチジク等の奈良オンリーワン加工品 ⑩奈良彩りドレッシング 大和野菜等の成分分析と調理・加工法 機能性成分に着目した新商品 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	9,115 (8,379)	農林部 水産課

事業名及びその内容			
事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局 ・課室名
革新的生産技術開発事業 県実施	省力化や高品質栽培のための技術の開発 飛ばないテントウムシ等を用いた害虫防除技術 ㊦地域や作物に応じた土着天敵活用技術 土壌への定着性を高めた微生物による土壌病害防除技術 有機物投入と太陽熱処理による耕作放棄地の再生技術 ㊦土質にあった作物選択と水分管理技術の確立 ロボット技術やセンサー技術の活用による農作業補助機械 DNAマーカー活用によるウイルス等の診断技術・防除対策 本県の気候に適應した茶の早期成園化技術 日持ち保証ができる「奈良の花」品質向上技術 奈良にふさわしいパイプハウス雪害対策技術 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	千円 27,036 (5,909)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課
高度な研究を支える人材養成事業 県実施	国内外の研究者との交流による人材養成 国際学会等への参加 国内研究機関への派遣研修 ほか 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	1,123 (1,035)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課
研究企画推進事業 県実施	農業研究開発センターの研究企画機能充実に向けた情報収集、研究成果の情報発信 ほか 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	416 (458)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課
シーズ創出型研究開発事業 県実施	生産現場のニーズや独創的なアイデアに基づき、研究の高度化につながる技術シーズを開発するための研究等を実施 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	6,410 (7,071)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課
㊦革新的技術体系確立事業 県実施	他府県の研究機関等と共同で、実用化段階にある研究成果を組み合わせた革新的な技術体系を確立 イチゴ等栽培における安定生産技術の確立 負担区分 国 ¹⁰ / ₁₀	2月補正 25,000 (-)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課
5 農村資源を活用した地域づくり			
事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局 ・課室名
農村資源を活用した地域づくり事業 県実施	農村景観や農産物など魅力ある地域資源を活用した農村地域の活性化を図るため、都市農村交流など地域が参画した活動を推進 地域協議会設置・運営支援 地域づくり実践活動の支援 ㊦(仮称)なら農村地域づくり協議会において、各地域の人材育成活動を支援 農村地域づくりジャーナルの発行 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	千円 2,800 (2,900)	農 林 部 農 村 振 興 課
農村周遊自転車ルート整備事業(再掲) 県実施	歴史文化資源・農村景観を活用した農村周遊自転車ルートの整備 天理・桜井・田原本ルート(一部) 測量・実施設計 桜井・橿原・明日香ルート(一部) 測量・実施設計 負担区分 国 ¹ / ₂ ・県 ¹ / ₂	51,000 (24,700)	農 林 部 農 村 振 興 課
田んぼの貯留機能等活用促進事業 県実施	田んぼの有する多様な機能を評価し、農村の活性化を推進 田んぼの貯留機能活用全体計画の策定 田んぼを活用した地域活動の支援 構造や機能等についての研修会やワークショップ等 実施箇所 大和平野地域 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	7,900 (2,670)	農 林 部 農 村 振 興 課
ならの美しい農村景観づくり事業 (再掲) 県実施	山の辺の道周辺地域等において、地域住民等と連携し、農村風景を活かした景観づくりを実施 遊休農地の再生整備、鳥獣害防止柵の設置、景観作物の植栽 視点場への散策道・安全柵・案内看板等の整備 沿道等における景観作物の植栽 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	4,800 (7,843)	農 林 部 農 村 振 興 課
㊦ため池水質改善モデル事業 県実施	ため池の水質保全に向けて、地元と連携した、ため池の水質改善モデル事業を実施 負担区分 県 ¹⁰ / ₁₀	1,000 (-)	農 林 部 農 村 振 興 課

事業名及びその内容			
事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局 ・課室名
㊦ならの農村文化創造事業 県実施	農村の文化資源を活用し、地域の活性化を図るための取組を推進 輝く！農村プロデュース事業 モデル地域において、農村文化資源の発掘、情報発信、資源を活用したイベントを実施 農と水の歴史展示事業 吉野川分水の歴史資料の調査及び展示、啓発を実施 負担区分 国 ¹⁰ %、県 ¹⁰ %	千円 17,200 (-)	農 林 部 農村振興課
㊦国際水田・水環境ネットワーク国際会議等開催準備事業 県実施	2018年奈良県開催の準備のため、「国際水田・水環境ネットワーク国際会議」(カンボジア)と「国際水田・水環境工学会」(韓国)に参加 負担区分 県 ¹⁰ %	1,600 (-)	農 林 部 農村振興課
農村資源エネルギー支援事業 市町村・民間実施	農業水利施設等を活かした再生可能エネルギーの導入検討に要する経費に対し補助 設置にかかる調査設計に対する補助 実施主体 市町村・土地改良区 負担区分 国 ¹⁰ %	10,000 (33,500)	農 林 部 農村振興課
多面的機能支払事業 民間実施	農地及び農業用施設の保安全管理活動や多面的機能の維持管理のための取組等を地域ぐるみで行う活動組織に対し、国の制度と連動し、交付金を交付 農業生産資源の基礎的保全活動や多面的機能の維持・発揮を支える共同活動への交付 負担区分 国 ¹ / ₂ ・県 ¹ / ₄ ・市町村 ¹ / ₄	294,923 (286,048)	農 林 部 農村振興課
中山間地域等直接支払事業 民間実施	集落協定に基づき5年間以上継続して農業生産活動を行う農業者に対し、国の制度と連動し、交付金を交付 負担区分 通常 国 ¹ / ₂ ・県 ¹ / ₄ ・市町村 ¹ / ₄ 特認 国 ¹ / ₃ ・県 ¹ / ₃ ・市町村 ¹ / ₃	254,195 (265,330)	農 林 部 農村振興課
㊦ならジビエ推進事業 県実施	県内の野生獣肉を地域資源として活用するため、食用野生獣肉(ジビエ)を取り扱う施設を支援 取扱施設の認定 共通PRツールの作成 負担区分 県 ¹⁰ %	3,000 (-)	農 林 部 マーケ ティング課

6 奈良らしい農業の振興

(1) 担い手の経営基盤強化支援

事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局 ・課室名
奈良らしい農業・農村のあり方検討事業 県実施	「(仮称)奈良県農・畜産・水産業の振興と農村の活性化に関する基本条例」の制定に向けた検討 ワーキング会議・検討委員会の開催 負担区分 県 ¹⁰ %	千円 900 (950)	農 林 部 企画管理室
農業委員会事務費補助事業 民間実施	農地の有効利用や耕作放棄地の解消を図るため、農地の利用関係の調整や農業委員の手当等に要する経費に対し、交付金・補助金を交付 農業委員会・農業会議が実施する遊休農地の発生防止・解消 農地情報の管理・共有 ㊦農地利用最適化推進委員の設置 負担区分 国 ¹⁰ %	131,480 (76,337)	農 林 部 担い手・ 農地マネジ メント課
農業人材活用事業 (再掲) 民間実施	営農に興味を持つ人材を雇用し、農家の繁忙期における労働支援及び耕作放棄地の解消・再生を行う(公財)なら担い手・農地サポートセンターに対し補助 負担区分 県 ¹⁰ %	11,700 (22,133)	農 林 部 担い手・ 農地マネジ メント課

事業名及びその内容			
事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局 ・課室名
農地マネジメント推進事業 県・民間実施	担い手への農地の集積と耕作放棄地の解消を推進するため、(公財)なら担い手・農地サポートセンターによる農地の出し手・受け手のマッチング(農地の中間管理)を実施 センターが実施する農地の貸借による担い手への農地集積 負担区分 国(一部基金) 10%、国(一部基金) 95%・県 5%、 国(一部基金) 10%・県 10% 一定割合以上の農地を貸し付ける地域や貸付けにより離農・経営転換する者等に対し、協力を金交付 負担区分 国(基金) 10% (農地中間管理事業等推進基金活用事業)	千円 155,313 (210,667)	農林部 担い手・ 農地マネジ メント課
㊦中山間地域等担い手収益力向上支援事業 民間実施	中山間地域等において、地域の特性に応じた収益力の向上を図る担い手が行う農地集積や高収益作物導入等の取組に対し補助 補助上限 5万円/10a 負担区分 国10%	2月補正 25,100 (-)	農林部 担い手・ 農地マネジ メント課
地域農業担い手確保支援事業 市町村・民間実施	地域農業のあり方を定める「人・農地プラン」の策定・見直しに対し、交付金を交付 農業経営の法人化や集落営農の組織化等に対し補助 負担区分 国10%	6,439 (6,409)	農林部 担い手・ 農地マネジ メント課
奈良の意欲ある担い手支援事業 県・民間実施	農業経営に意欲ある担い手を対象に重点支援を実施 担い手ワンストップ窓口の運営 新規就農者へのフォローアップ 「がんばる奈良の農業者」の発信、担い手チャレンジ支援 地域の担い手支援セミナーの開催、集落営農育成確保支援 新規就農者への譲渡可能な農業用施設のマッチング ㊦新たな農業ビジネスに取り組む農業者グループへの支援 ほか 負担区分 県10% 認定農業者等の法人化への経営展開に対し補助 負担区分 県1/2・実施主体1/2	3,757 (3,800)	農林部 担い手・ 農地マネジ メント課
農業新規参入者支援事業 県実施	新規就農希望者に対し、事前研修及び農家受入による実践研修を実施 負担区分 県10%	8,240 (8,300)	農林部 担い手・ 農地マネジ メント課
新規就農者確保事業 県・民間実施	青年の就農意欲を喚起するとともに、就農後の定着を図るため、国庫補助金を活用し、新規就農者等に対し給付金を交付 支給期間 就農前の研修期間(2年以内)及び就農直後(5年以内) 次世代担い手養成トライアル事業 なら食と農の魅力創造国際大学校において、経営力の高い農業者育成を目的とした講座等を実施 負担区分 国10%	250,770 (240,631)	農林部 担い手・ 農地マネジ メント課
農業女子力アップ事業 県・民間実施	女性が中心となる6次産業化などの農業ビジネスの展開に向けた意欲向上と能力の発揮を促進 新たに農業参入を希望する女性を対象に農業起業塾等を開催 次世代の農業を牽引する女性農業者の育成・ネットワーク構築 負担区分 県10% 女性農業者が行う地域資源を活用した加工品の開発等の新たなチャレンジに対し補助 実施主体 農業分野での起業を目指す女性農業者等 補助上限 200千円/件 負担区分 県1/2・実施主体1/2	3,600 (3,590)	農林部 担い手・ 農地マネジ メント課

事業名及びその内容			
事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局 ・課室名
㊦担い手確保・経営強化支援事業 民間実施	人・農地プランが作成され、かつ農地中間管理機構を活用している地区において、地域の中心経営体等が行う農業用施設の整備や農業用機械の導入等に対し補助 補助対象 融資機関からの融資残額 負担区分 国 $\frac{1}{2}$ ・実施主体 $\frac{1}{2}$	千円 2月補正 30,510 (-)	農林部 担い手・ 農地マネジ メント課
経営体育成支援事業 民間実施	人・農地プランが作成されている地区において、地域の中心経営体等が行う農業用施設の整備や農業用機械の導入等に対し補助 融資主体補助型 補助対象 融資機関からの融資残額 負担区分 国 $\frac{1}{10}$ ・実施主体 $\frac{1}{10}$ 条件不利地域補助型 補助上限 40,000千円 負担区分 国 $\frac{1}{2}$ ・実施主体 $\frac{1}{2}$	87,400 (69,900)	農林部 担い手・ 農地マネジ メント課
担い手シニア育成事業 民間実施	(公財)なら担い手・農地サポートセンターが実施するシニア世代を対象とした研修農園の整備及び栽培指導に対し補助 負担区分 県 $\frac{1}{2}$ ・実施主体 $\frac{1}{2}$	1,000 (1,000)	農林部 担い手・ 農地マネジ メント課
㊦企業等農業参入支援事業 (再掲) 県・民間実施	県内における企業等の農業参入を推進 民間企業と連携し、プロジェクトチームを設置 参入希望企業の円滑な農業参入のため、セミナー・先進事例調査・専門家による個別訪問を実施 負担区分 県 $\frac{1}{10}$ 先進的な農業経営を行う企業等の生産機械・施設、加工用機械・施設などの導入経費に対し補助 補助率 $\frac{1}{3}$ (上限4,000千円) 負担区分 県 $\frac{1}{3}$ ・実施主体 $\frac{1}{3}$	8,300 (-)	農林部 担い手・ 農地マネジ メント課
㊦なら農地有効活用モデル事業 (再掲) 県実施	耕作放棄地を有効活用することにより、工業ゾーン創出に伴い減少する農地を確保 耕作放棄地を公有化・整備し、意欲ある担い手に貸出 負担区分 県 $\frac{1}{10}$	40,000 (-)	農林部 担い手・ 農地マネジ メント課

事業名及びその内容

(2) 鳥獣被害対策の推進

事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局 ・課室名
鳥獣被害防止対策事業 市町村実施	被害防止計画に基づき市町村が実施する鳥獣被害防止対策に対し補助 被害防除の研修、捕獲活動、緩衝帯整備、捕獲を含めたサルの複合対策等 負担区分 新規地区等 国 $\frac{10}{100}$ その他の地区 国 $\frac{1}{2}$ ・実施主体 $\frac{1}{2}$ 地域が一体となった侵入防止柵等の整備等 負担区分 自力施行 国 $\frac{10}{100}$ 請負施行 国 $\frac{1}{2}$ ・実施主体 $\frac{1}{2}$ 条件不利地域 国 $\frac{5}{100}$ ・実施主体 $\frac{45}{100}$	千円 392,788 (208,184)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課
有害鳥獣駆除事業 市町村実施	シカ、イノシシ、カラス等の農林業被害対策銃による駆除 負担区分 県 $\frac{1}{3}$ ・市町村 $\frac{2}{3}$	5,601 (5,601)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課
有害鳥類捕獲事業 県実施	使用可能エリアの広い空気銃による有害鳥類の駆除を実施 負担区分 県 $\frac{10}{100}$	600 (600)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課
有害獣捕獲施設設置事業 市町村実施	銃猟規制区域でのイノシシ等による農林業被害対策捕獲柵の設置 負担区分 県 $\frac{1}{2}$ ・市町村 $\frac{1}{2}$	300 (300)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課
㊦森林地域におけるニホンジカ捕獲モデル事業 県実施	林業関係者、市町村等と連携し、広域的かつ計画的なニホンジカの捕獲を実施 負担区分 国 $\frac{10}{100}$ 、県 $\frac{10}{100}$	5,100 (-)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課
捕獲新技術導入推進事業 県実施	近年開発され普及が進みつつある捕獲装置の能力を最大限に発揮させるため、専門家による研修を実施 負担区分 県 $\frac{10}{100}$	680 (2,091)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課
森林生態系保全事業 〔森林環境保全〕 県・市町村実施	森林生態系保全のため、有害獣及び病虫害被害の調査や被害防除等を実施 ニホンジカを適正生息数に誘導するため、メスジカ捕獲に対し補助 負担区分 県 $\frac{1}{2}$ ・市町村 $\frac{1}{2}$ 、県 $\frac{10}{100}$	48,308 (39,282)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課 森林整備課
㊦若手狩猟者確保育成事業（奈良女子大学生提案事業） 県実施	狩猟への関心を高め、若手狩猟者を育成・確保 学生を中心としたハンティングサークル活動への支援 狩猟活動の実施、狩猟マップの作成 ジビエ料理のレシピの開発、県内宿泊施設・地域イベントでのジビエ料理の提供 狩猟イベントの開催 負担区分 国 $\frac{1}{2}$ ・県 $\frac{1}{2}$	3,264 (-)	農 林 部 農 業 水 産 振 興 課
里山づくり推進事業 （獣害につよい里山づくり事業） 〔森林環境保全〕 市町村実施	林業事業者による里山一帯整備により、獣害の低減や環境整備を推進 実施主体 葛城市外4市村 実施箇所 9カ所 負担区分 県 $\frac{10}{100}$	23,900 (23,900)	農 林 部 森林整備課

事業名及びその内容

(3) 農業経営への金融支援

貸付資金名	貸付枠 百万円	貸付利率 %	利子補給額 千円	摘要	担当部局・課室名
農業近代化資金等 県実施	500	0.70 (予定)	3,471 (3,787)	農業近代化資金 県利子補給率 1.25% 450百万円 中山間地域活性化資金 県利子補給率 1.25% 50百万円 負担区分 県 $\frac{10}{10}$	農林部 担い手・ 農地マネジ メント課
農業経営改善促進資金(新スーパーS資金) 県実施	50	1.50 (予定)	72 (76)	認定農業者への貸付原資に充てるための農業信用基金協会の借入れに対する利子補給 貸付対象 運転資金 県利子補給率 1.475% 貸付限度額 個人 5百万円 法人 20百万円 負担区分 県 $\frac{10}{10}$	農林部 担い手・ 農地マネジ メント課
農業経営負担軽減支援資金 県実施	50	0.70 (予定)	299 (306)	営農負債の整理に必要な資金に対する利子補給 貸付対象 既往営農負債 県利子補給率 1.25% 負担区分 県 $\frac{10}{10}$	農林部 担い手・ 農地マネジ メント課
農福連携資金 県実施	90	0.00 (予定)	503 (506)	新たに障害者を雇用する農業者等の農機具等購入資金に対する利子補給 貸付対象 設備資金等 県利子補給率 1.40% 貸付限度額 18百万円 負担区分 県 $\frac{10}{10}$	農林部 担い手・ 農地マネジ メント課
農業改良資金貸付金(特別会計) 県実施	30	無利子		就農施設等資金 30百万円 (経過措置対象者のみ) 負担区分 県 $\frac{10}{10}$	農林部 担い手・ 農地マネジ メント課

(4) 地域振興と地域農業のバランスのとれた土地利用の推進

事業名	事業内容	28年度 (27年度)	担当部局・課室名
農業振興地域整備基本方針推進事業 県実施	優良な農地の確保及びその有効利用を図るため、国基本指針の変更に伴い、県農業振興地域整備基本方針を改訂 負担区分 県 $\frac{10}{10}$	千円 441 (500)	農林部 担い手・ 農地マネジ メント課
地籍調査事業 市町村実施	国土調査法及び国土調査促進特別措置法に基づき地籍調査を進める市町村に対し負担金を交付 実施市町村 16市町村 負担区分 国 $\frac{1}{2}$ ・県 $\frac{1}{4}$ ・市町村 $\frac{1}{4}$	当初 166,617 2月補正 54,399 (221,130)	農林部 担い手・ 農地マネジ メント課